

臼田小満祭で除融雪機械等の展示を行いました

毎年5月に佐久市臼田で行われる「臼田小満祭（うすだこまんさい）」に建設業協会南佐久支部と共催で、土木事業や建設業への理解を深めてもらおうと、道路パトロールカー、除融雪機械（ロータリー除雪車、グレーダー、凍結防止剤散布車等）の展示と土木事業紹介のパネル展を行いました。



臼田橋下の千曲川河川敷にすらりと並べた除融雪機械、バックホウや、橋梁点検車などへの試乗は子供たちに大変好評でした。また、風船のプレゼントやおもちゃのバックホウで景品をゲットするコーナーなどに多くの親子連れが訪れ楽しんでいる様子でした。

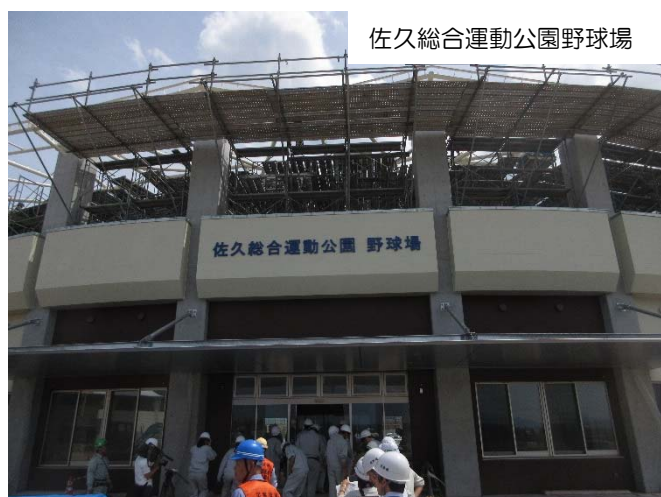


佐久平総合技術高校の生徒の皆さん と現場見学会を行いました

建設業に就職する若者が少なくなっている現在、昨年に引き続き「次世代を担う技術者就労促進に係る取組」の一環として、6月8日（金曜日）に佐久平総合技術高等学校食農クリエイト科3年生の皆さんと工事現場の見学会を行いました。

見学場所

- 砂防工事 南相木村 栗生川、中島
- 測量体験
- 佐久総合運動公園野球場の建設工事の現場
- 新クリーンセンターの建設工事の現場



新クリーンセンターの現場では、大型の機械が動いており、生徒たちからは「どうやって大きな機械をここまで持ってくるのか」と疑問が上がりました。現場代理人より「公道を走行できない大型の機械は分解もしくはトレーラーに乗せて運んでくる。」との回答に、感心した様子でした。

建設業協会南佐久支部の北原支部長は、

『この土木・建築という建設業の仕事は地図に残る仕事。この見学会を通じて、ナビに登録される前の現場をみていただきたい。また地元建設業をよく知ってもらいたい』と話しました。

今回の現場見学会を通して、生徒の皆さんが少しでも建設業について興味を持ち、地元建設業を担っていく一員となっていただければと思います。